洋食☆喫茶
マルトモ食堂
平四 TEL570

2月9日
（土曜日）

発行所
三和新報社
平市田町
電話1053

三和新報
THE SANWASHIMPO
才844号 昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 購読料1カ月 80円

パンは東京堂
平サイッチ小路
電一一〇八

最新型
洋服タンス
豊富陳列
婚礼家具一式
家具のデパート
あるが
本店平市銀座街 電223
支店平市4丁目

アプレ中学生の桃色遊戯

十五少女が男友達と野宿

"輪姦された"と狂言つかう

「若い六人連れの男に輪姦された…」と去る六日朝五時ころ平警察署草野巡校駐在所に髪をふりみだした一人の少女がかけこんできた「一人の男がまだあとを追ってくるので家にも帰ることもできないのです。たすけて下さい」とその少女は駐在所の巡査に哀願するようにたのみこんだ。半時後同地内は本署からおつとり刀でかけつけた刑事たちの捜査が行われた。がどこを捜しても暴行された形跡も見当らず、どうも変だ、変だと思いながら例の少女を追及したところ、その晩友だちの少年と桃色遊びをした言訳のための狂言とわかつた。こうしてとんだ暴行騒ぎも幕となつたが、相手が中校三年の女の仕業だけにさすがのベテラン刑事たちも、まつたくど肝を抜れた形であつた。以下はアプレ中学生の桃色行状記。

抱きあつて夜を明かす

騒ぎの起る晩、平市下神谷字宿少女（一五）＝草野中校三年生＝と同字少年（一四）＝同中学校二年生＝の二人は連れ立つて公民館で公演中の芝居を見物、そのあと恋人気取りで草野駅前付近を徘徊したが、このまま家に帰つて寝ることが惜しいような気がした。芝居場面にあつた男女の熱いラブ・シーンが思春期の二人を刺戟していたことも事実であつた。二人はそのまま部落はずれの田圃の中にあつた藁ボッチの中にもぐりこみ、ふるえる少年をリードして抱きあつて数回にわたり交渉をもつなど桃色遊戯にふけつた。遊んだあと帰宅するつもりだつたのが、ついに抱きあつたまま寝り込んでしまつた。目を覚したときは夜明け近い時刻である。あわてた二人はこのまま家に帰つては親に叱られると思えば居ても立てもおられずにいた。このとき「よいことがあるヨ」と少女が考えたのは「六人連れの若男に捕つて輪姦された」という例の計画で駐在所に訴え出ればこのことがバレずにすむと仮装暴行事件を計画した。筋書も少年に言いふくめ、このことは誰れにも言つてはならない、と同五時ころ例の計画通り草野駐在所にかけこんだが、駐在所巡査は「こんなに朝早く女一人歩きをするはずがない」と不審をいだきながらも一応本署に連絡。刑事が付近一帯に張り込み捜したが暴行されたといつた彼女と少年の二人がその夜家に帰つてきてないことがわかり結局のところ少女の狂言であつた。刑事の追及に悪びれもせず抱きあつた夜のことを包かくさずに自供してトンダ暴行騒ぎも幕となつた。しかし捜査に当つた刑事たちは昨年十月、同女が同市高久字中妻農国井某（三四）に暴行されたと告訴したが、そのあと金銭（二万円といわれる）をもらつて告訴をとりさげたことからみて最初からクサイとにらんでいたといつている。

両人とも異常早熟児

彼女は弟三人・妹一の長女として生れた。父親は酒をのむ、賭ばくには手を出すなどでこのため母親は一昨年二月に離婚して実家に帰つたが、昨年十月病気で他界したその後は他に女をつくり家庭をかへりみることもなく、とくに最近は外泊することも多くなるなど、家庭の冷たいことと、母のいないことが手伝つてグレはじめ、学校にもほとんど顔を出していない。一方、少年の家庭も生活が苦しく学校も無断で欠席していた。父の職業がゴム靴修繕のため村の若い連中が常に出入りするところから低俗卑猥な話題によつて性的好奇心を刺戟され、小学校四年生のころから付近の女の子供を捕えて性交の真似をしたこともあり、当時から自慰をおぼえるようになつた。こうした共通した環境などから二人は親しくなり、学校を休んでは二人アベック気取りで近くの山に連れ立つて遊び過すこともしばしばであつた。こんなときは少女のほうがいつも少年をリードしていたようである。

テレビ塔建設正式決定

水石山 松井委員長から朗報

国会の電通委員長松井政吉氏（社党）はきのう来平、社党平支部幹部と当面の問題を協議したが席上電通委員会で予算三百万円をとり水石山にテレビ中継塔を建設することを正式決定した旨報告があつた。

水石山テレビ中継塔誘致は地元民の大きな要望であり平市会でもこの問題をとりあげ特別委員会（委員長坂本昌蔵氏）を中心に石城全郡下によびかけNHKはじめ関係各省に陳情を行つてきたところ技術的にまだ難点があるが全国十六カ所の候補地の一つにあげられていることがわかりさらに猛運動を準備中だつたものでこんどの電通委員会の正式決定はなによりの朗報と関係者をはじめ地元民をよろこばせている。

なお具体案はまだきまつていないが本年中に着工されるのは間違いないとみられている。

目標百廿四萬円

緑化推進運動きまる

本年度の緑化推進事業打合会はきのう平市公民館で行われ郡下の募金目標を百四十二万円と決め四月十一日から行うほか国連加盟記念造林、スライド映画、座談会など行い緑化推進の啓蒙運動を起すことになつている。なお各市町村目標額は次の通り。

▼平市二三〇▼内郷五〇▼磐城一〇〇▼常磐市五〇▼勿来市七〇▼四倉町三五▼遠野町七▼好間村三〇▼小川村八▼三和村七▼田人村二川前村四

老婆投身自殺

九日午前三時半ころ常磐市吹谷無職比佐ナツさん（六四）は同市上湯長谷字長三一鳥館貯水地に飛びこみ死体となつているのを同六時ころ常磐炭鉱磐崎病院レントゲン技師半田良一さんが発見し常磐署に届出た。同病院に脳溢血のため入院中だつたので原因は病苦かららしい。

消えた託児所建設

常磐

常磐市では昨年託児所建設の声が高まり厚生委員会で湯本二小の解体材料を使つて建築しようというところまで審議が進んだのにその後いつの間にかうやむやになつてしまつたのでどうなつているのだろうといわれている。最初は元婦人会長の樋口リウ女史が福島市に移転するため市に寄贈していつた産婆学校を改築して託児所にしようということになつていたのだが場所 建物がこれにふさわしくないというところから敷地を選定し別途に建設しようということになつていたもの。

希望図書受付

常磐市湯本公民館の図書室では近く予算二十万円で新刊図書を購入する計画をたてているが市民の間から希望購入図書を受付けている

こつた返しの大賑わい

きよう金比羅大祭

雨あがりの曇天だつたが恒例の常磐市鎮座金比羅神社大祭は早朝から参詣人でにぎわい午前十時ころからどつとふえた参詣人で歩行も困難なほどだつた。今年は雑踏の危険を予想し境内でのだるま市はひらかれなかつたが神楽殿の獅子舞いがおこなわれ人気をよんだ。だるま屋は参道にわづかに五店というさびしさでそのかわりえんぎ物を売る店が品川白煉瓦工場住宅へんまで軒をならべセルロイド製の恵比須大黒様が特に目立つた。なお今年は十万の人出を予想し平警備隊から三個分隊四十名が警戒のため出動したほか常磐署では本部を設けて防犯ならびに交通取締にあたつたが見世物などは一軒もなかつたため人波は静かだつた。

水キキン解消

常磐小野田地区

常磐市では小野田地区が水飢饉のため去る一月中旬ころから毎日トラックで十五トンの水運搬を行つていたが、七、八の二日間降り続いた雨で沈澱池が満水となり再び旱天が続かない限り夏季まで流量がある見通しがついたので九日から送水を中止した。なお西郷地区でも井戸水がこの降雨のため湧出してきた。」

湯不足近く解消

常磐市財産区では共同浴場に送している温泉が不足のためぬるいという声が多いので去る七日から天王崎地区の雑用湯の時間給湯を行い応急処置をとつているが現在行つている温泉バック二十六米上昇工事が完成しパイプが施設されれば毎分五十立方尺引湯ができるのでこの問題も早期解決ができるだろうと語つている。

天気予報

【明日】北よりの風曇がちで一時雨。

【海上】風波が高い。

急募
家事手伝い人二名年令十七〜五〇才までの女性
▽委細面談の上優遇
平市一丁目憩食堂裏重光

受験児に栄養
食の親ごころ

受験勉強の疲労回復にはビタミン、カルシウム、蛋白質等の栄養素を豊富に含んだ骨まで喰べられるクン製品や魚類を材料とした佃煮などをおすゝめいたします。

○鯛だんご	十匁	十三円
○さんまクン製	〃	十四円より
○にしん	一本	八〇円
○豚上肉	百匁	一六〇円

藤越
平市
小名浜

寒い季節は人体の休息時期です
カロリー補給も寒さを蹴飛ばす
レストラン
パールで
カキフライ
チキンライス
パールライス などを！
PEARL
レストランパール
平市田町TEL1388

ラジオと電化用品
月賦
ナショナル
オンキョー
酒井無線
平市五丁目電1990

損料同様な日掛
ですぐ乗れる
光
自転車
代理店
エビスヤ店
TEL 1483

交通事故防止にみんなで協力しましよう

平市立
第一小学校

平市立
第二小学校

さいきん交通事故がとつても多くなりましたけがをしてからではおそいのです
朝の登校のときも帰りもみんなそろつて歩きましよう

平市立
第一中学校

平市立
第二中学校

変わらぬ旧部下への愛

ヤマに咲く越智夫人の佳話

戦時中に小隊長と兵隊という関係にあつたため、戦後も兵隊の家庭の面倒を見たばかりでなく、兵隊の死後六年を過ぎたのにその家庭のために小隊長夫妻が真心をつくしたという美くしい話が常磐炭砿にある、小隊長夫妻とは磐城砿業所長越智英勇氏夫妻であり、兵隊は昭和廿六年に四坑で殉職した故高橋三郎さんである

一月廿七日の朝常磐炭鉱湯本青葉区で鹿島選炭婦高橋ナミ子さん（三八）の母ロクさん（六五）が死亡した、ロクさんは廿八年に死別した多利吉さんとの間に四男二女の子があつたが、長男健蔵さんは発狂して行方不明となり次男由蔵さんは長倉で病死、三男三郎さんは廿六年に四坑で殉職した、残つたものも四男政次さん（三八）、長女ナミ子さん（三八）次女春子さん（三五）のいずれも精神弱薄者である、なんとか生活の道を立てさせようと五年前にナミ子さんに養子を迎えたが精神薄弱者ばかりの上にロクさんが中風で寝たきりなので当年四才になる勝美ちやんが生れて間もないころに家出してまつし、たその後は会社の計らいでナミ子さんを選炭婦に採用したが、家の中は病身のロクさんが中心となつて生活をしていた、そのロクさんが死亡したのである

青葉区の猪狩区長は三浦分会長や隣組とも相談して家族に替つて葬式を出してやることにした

特殊な一家であるため現金もなければ葬儀に必要なものも何もない、民生委員の援助を受けたり隣組が前例のないコウデンを出したりして葬儀費用を作り出した、高橋家とは何の関係もない湯本機電係植松甚吉さんが木炭一俵を寄贈したする奇篤なこともあつた

葬儀の通知をするについて家族に聞いたところ越智所長の名前が出てきた、関係を知らないままに知らせたところ所長夫人越智ヒデさんがとんできて、「早く知らせてくれればよかつたのに」と何くれとなく世話をやき、骨あげ当日の精進あげ費用を受持つだばかりでなく、米、ミソなどのほか食器類までを添えて「今後の生活のために」と贈りとどけてきた、隣組の人たちが越智夫人に聞いても高橋家との関係については何もいわなかつた

その後知り合いの人たちに聞いたところによると、殉職した高橋三郎さんは昭和十二年に越智所長と共に出征し、中支派遣輜重隊に入隊して越智所長は小隊長となり高橋さんはその部下となつた、同じ常磐炭砿の従業員であることは戦地で知り合つたわけである、昭和十四年に一緒に帰還してから越智所長は事あるごとに高橋さんの面倒を見てきたが、三郎さんの死後六年を過ぎた現在もこのような真心こめた世話をしてくれたわけである、僅か二年間戦地で小隊長と部下であつただけで、十数年をすぎてもその一家に救いの手をのべてくれた所長夫妻の厚意に青葉区の人たちは涙を流して感激した、人情紙よりもうすいといわれる現代にこのような人情家は得難いと労組青葉分会でも労使の立場を超え感激している

高橋家の残された人たちについては、政次さんは区長の計らいで精神病院に入院させることとと、ナミ子さんや春子さんの身のふり方については親族と相談してきめることとなつている（写真は越智夫人）

中卒53パーセントが決る

管内学卒の就職順調

平職安管内の学卒の就職率は中、高校とも県内の率からみて順調なすべり出しで、高校は四三・三パーセント、中学校は五三・一パーセントが決まり、あと一息で完全就職までこぎつけることになつた

高校は求職数　千百六十五人に対し求人の申込み数が七百五十九人で決つたのが五百五人。県内の三〇・六パーセントからみて一二・七パーセントも上回つている。学校別では小名浜水産高校の場合はすでに会員が決定したのをはじめ平工の機械科もほとんどが就職決定している。のこる各校の就職希望者も卒業までに大半決るだろうとみている。

高校の就職率もよいが、中学校はとくに好調で、一月三十一日現在で一千七百五十三人のうち九百四十三人が決まり、全県下の三六・六パーセントを二三・五パーセントも上回る成績であと一息のところまできている。

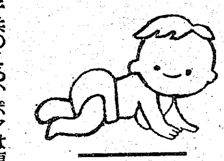
商店だより

買上品を車で古山電気のサービス

平市二丁目古山電気商会では販売を兼ねた宣伝カーを購入したが運転手には主人古山東海さん自ら当り、市内はもちろん遠方からのお客様にお買上品のお届けにサービスをしている。

岡万年筆でプラチナ大宣傳

平市三丁目の万年筆専門店岡万年筆店で万年筆界最高級品として力を入れているプラチナ万年筆本舗では、近に平市内外に電柱三百本を利用して、プラチナ万年筆の大宣伝にのり出すことになつた。



裸の筆

七人の同級生

磐前半五路

子供のころ、ボクは東北地方のある山の中のちつぽけな小学校で学んだ。

この鶏小屋のような小学校の校長先生は、ボクのお父ざんで、若い先生はボクのお兄さん　女の子にお裁縫をおしえているのがボクのお母さんで、先生は三人、ボクの同級生がタツタ七人である。

寒いせいか、どの子も二本棒の青つパナたらしばかりで着物のそではピカピカである。ボクは校長のせがれで、すこしこざつぱりしていたせいか、青つパナは一本なのでボクのアダ名は〃一本〃というのであつた。

ボクと机をいつしよにしているのがカジ屋のせがれで、木のぼりのうまいターザンのような子だが、頭のてつぺんに一銭銅貨くらいのハゲがあるのであだ名は〃一銭パゲ〃というのである。

いつも　塗りのはげたべんとう箱に毛虫をいつぱいつめておくのはがまんできるが、ときどき机のひき出しに蛇をひそませておくのにはへいこうした。

ボクの机の前の子は、お寺のセガレで頭がとても大きいので福助というアダ名だ。いつも頭にトンボが二三匹とまつているのでトンボがほしくなると福助を立直させておいて一ぴきづつとつたものだ。今なら福助の頭は航空母艦とアダ名されたにちがいない。

ボクと仲がよかつたのは炭焼爺さんの子でいつもおんぼろの着物をきているので〃ぞうきん〃というアダ名だが、ぞうきんは算術の名人であつた。

こいつの算術は五本の指をまるでタコのハちやんのようにうごかして、どんなむずかしい計算でもたちまちやつてのけるのだからフシギである。

ボクが、校長のせがれだというのに〃ぞうきん〃がいつも級長なのは　ボクが生来の算術きらいなのと、いくらかおやじのえんりよからもあつたようだ。

ひで子さんという目の細い女の子が一人いた。ボクはこの子が子供ごころにも何となく好きなので、よく赤まんまの花などつんでおままごとをしていると〃一銭パゲ〃がやつてきて、きまつてけちらしていたものである。

今晩のラジオ

▼NHK第一

六・〇〇＝シンフン▽昔々あつたとさ

七・三〇＝土曜の夜のおくりもの

①二十のとびら

②とんち教室

③なつかしのメロディ

④ヘポツト・クイズ

九・一五＝浪花節

一〇・一五＝落語

一〇・四五＝ラジオ喫煙室

▼ラジオ福島

六・〇五＝トニーの童話

六・一五＝今週の話題

六・四〇＝劇「永遠に答えず」

六・五〇＝音楽の小箱

七・一五＝花春劇場

七・三〇＝ワンダフルばあちやの洗濯屋

八・〇〇＝歌のトリッパー

八・三〇＝今週の歌謡ベストテン

九・〇〇＝福助歌の立体劇場

九・三〇＝浪曲歌合戦

一〇・〇五＝名作アルバム

一〇・二五＝夜の調べ

今晩の映画　12日まで

平市

☆聚楽館（11日まで）裸の天使　あの日あの時（六、四〇）

☆世界館　龍虎の決戦　続銀河の都（七　二三）

☆ひかり座（11日まで）美わしのロザリンダ　居酒屋（六、一五）

☆平　館　哀愁の園　空ゆかば（六、二五）

☆東　映　若獅子六名　花まつり男道中（七、〇〇）

☆民　劇　婚約指輪　極楽島物語（七、五〇）

内郷市

☆綴映劇（12日まで）恋愛時代　理由なき反抗（六、三〇）

☆第二いわき（9日まで）銀河の都　大江戸喧嘩纒（六、三〇）

勿来市

☆植田館（9日まで）おしやべり社長　嵐（六　五〇）

☆菊多館（9日まで）画家とモデル　太鼓の響き（六　三〇）

磐城市

☆小名浜東映（10日まで）孫悟空大会　白馬の密使（六、三〇）

★小名浜国際（9日まで）男の花道　浮気旅行（六、三〇）

★いわき座（12日まで）銀河の都　一部黒いキツネ（六、三〇）

常磐市

☆湯本座（12日まで）黒いテント　くもの巣城（六、三〇）

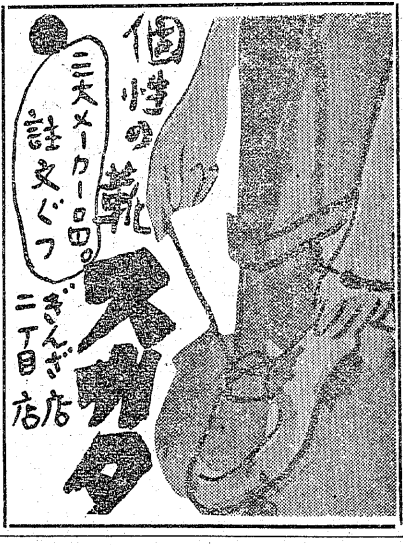
☆三函座（10日まで）黄金道中　静と義経（六、三〇）

洋品の店
フジヤ
[illegible]

12日まで
銀河の都
菅原・若尾・根上
ダニー・ケイの黒いキツネ
総天然色
いわき座
小名浜電154

整形外科
外科
内科
レントゲン科
理学診療科
入院随時
福島県平市三十米道路
財団法人
竹林病院
院長　竹林貞吉
電話（本院）六〇八番
八一一番
（分院）一三七四番

平の
とんかつ
大寶
かつライスの部
松ライス　一三〇円
竹ライス　一八〇円
梅ライス　二三〇円
かつ丼の部
鶴かつ丼　一五〇円
亀かつ丼　二〇〇円
平銀座　常陽銀行前
電話　九六八番



個性の靴
三大メーカー品。
註文ぐつ
スガタ
ぎんざ店
二丁目店

受賞
大臣賞ランドセル
ランドセル大特売
ヨシダカバン
平駅前ぎんざ TEL・499

この品なら　入学進学の用意　この店で！

洋傘
沢屋洋傘店
平市駅前
電話二一三五番

机
子供用　事務用　椅子・テーブル
萬屋家具店
平市四丁目

ランドセル
女子學生のカバン
いづみや
平市駅前
電話三四八番

万年筆
プラチナ新製オネストペン
岡萬年筆店
平市三丁目
電話三九九番

書籍.参考書
魁文堂
平市才槌小路
電話一八九一

電気スタンド
H・IF・I装置とレコード
古山電氣商會
平市二丁目
TEL九七二番